



望遠鏡を開梱し、すべての部品が揃っていることを確認してください。StarSense Explorer DX には以下のものが含まれます。
鏡筒、経緯台（三脚付）、アクセサリバッグ、微動ハンドル（2 本）、StarSense スマートフォンドック、接眼レンズ（10mm、25mm）、正立天頂プリズム、アクセサリートレイ、スターポインターファインダー、六角レンチ（経緯台前面スロット内に収納）、StarSense Explorer アプリコードカード



三脚を外側に広げて開き、中央部のステーを下に押しつけて固定します。三脚は、水平で安定した場所に設置してください。



三脚を伸ばすには、それぞれの脚の固定ノブを緩めます。それぞれの脚部を伸ばし、固定ノブを締めてしっかり固定してください。



アクセサリートレイを三脚のステーの上に置き、アクセサリートレイとステーの 3 つのネジ穴を合わせてください。3 本の蝶ネジをステーのネジ穴にねじ込み、アクセサリートレイを固定してください。
※アクセサリートレイは完全に固定されません。



微動ハンドル A を経緯台に取り付けるには、経緯台の前面スロット内に収納されている付属の六角レンチを取り出してください。



微動ハンドルの金属部分を D 字型ギアシャフトに差し込みます。六角レンチを使って、微動ハンドルのギアシャフト固定ネジを締めてください。使い終わった六角レンチは経緯台前面スロットに戻してください。



アリミゾホルダーの鏡筒固定ネジが上を向くように上下微動ハンドルを回します。鏡筒固定ネジを緩め、鏡筒のアリガタレールがアリミゾホルダーから浮かないように、前面からスライドさせます。



アリガタレールをアリミゾホルダーにスライドさせたら、鏡筒固定ネジを締めて鏡筒を固定します。



正立天頂プリズムを取付けます。接眼部の固定ネジを緩め、ダストキャップを外します。また、正立天頂プリズムの両側からキャップを外します。



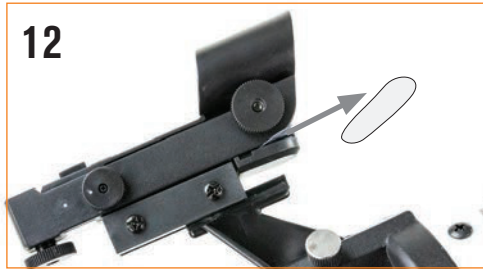
接眼レンズを取付けます。正立天頂プリズムの固定ネジを緩めて接眼レンズを正立天頂プリズムに差し込み、固定ネジを締めます。まず最初に低倍率の接眼レンズ（25mm）を使用して、ターゲットを導入します。その後、必要に応じて高倍率の接眼レンズ（10mm）に取替えます。

11



スターポインターファインダーのブラケットをアリミゾ式ファインダー台座に接眼部の後ろからスライドさせます。スターポインターファインダーの丸いウィンドウが鏡筒の先端方向に向きます。固定ネジを締めて、スターポインターファインダーのブラケットを固定します。

12



電池と接点の間に挿入されている、透明なプラスチック製の絶縁シートを取り外してください。

注意：プラスチック製の絶縁シートが付いていないものや、付いている位置が違う場合があります。

13



StarSense スマートフォンドックを取り付けるには、StarSense スマートフォンドックの側面にあるバヨネットマウントを、アリミゾプレートの反対側にあるポートに挿入してください。

14



StarSense スマートフォンドックの矢印を経緯台の取り付け位置マークに合わせ、オレンジ色の取り外しボタンが StarSense スマートフォンドックの穴にカチッと音がして収まるまで反時計回りに回しながら内側に押してください。

15



StarSense スマートフォンドックを取り外すには、オレンジ色の取り外しボタンを押し、バヨネットマウントが外れるまで StarSense スマートフォンドックを時計回りに回してください。

16

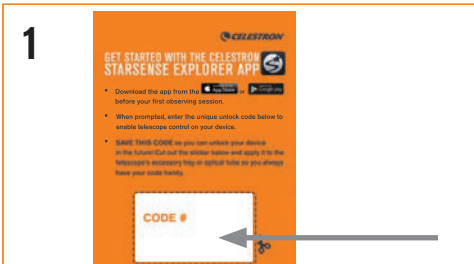


望遠鏡の前面からキャップを取り外します。観察するには、図の👁️の位置から接眼レンズを覗きます。接眼部の下にあるピント調節ノブを回してピントを合わせます。

アプリの ダウンロードと アクティベーション

スマートフォンでの操作には、StarSense Explorer アプリをダウンロードしてください。Apple App Store または Google Play で「Celestron StarSense Explorer」を検索してください。アプリのファイルサイズが大きいので、Wi-Fi に接続してのダウンロードがオススメです。

1



アプリを使用するには、StarSense Explorer アプリコードカードに記載されているアクティベーションコードを入力してください。このコードで最大 5 台の端末でご使用いただけます。

StarSense Explorerアプリ

対応OS: Android 7.1.2以上 (※一部Android機種で機能しない場合があります。)

必要なセンサー: カメラ、ジャイロセンサー、加速度センサー

iPhone 6以上 (iOSは最新をお使いください)

対応スマートフォン確認サイト

<https://starsenseexplorer.simcur.com/>
(※国際機種と国内機種で、動作が異なる場合があります。)



iOS用アプリ



Android用アプリ



対応確認サイト

望遠鏡を動かす



StarSense Explorer DX 経緯台は、両軸がフリーストップになっています。望遠鏡を大きく動かす時は、片手で三脚を押さえ、反対の手で鏡筒を持って、望遠鏡を上下左右方向に動かしてください。



微調整をしたり天体を追尾するには、水平微動ハンドルと上下微動ハンドルを回してください。

ファインダーの調整

ファインダーは、観察したい天体の位置を特定し、接眼レンズの中心に導くためのものです。望遠鏡を組み立てる際は、鏡筒と StarPointer ファインダーの視界が一致するように調整する必要があります。この調整は日中に行うことがオススメです*。

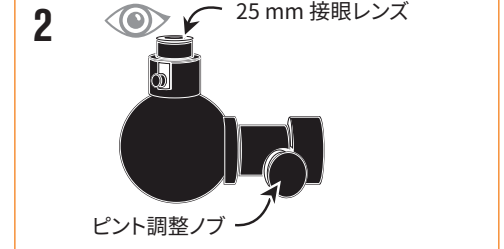


*** 注意：太陽について** 天体望遠鏡で太陽の観察は絶対にしないでください。失明の危険があります。



調整のための対象を選ぶ

日中に望遠鏡を外に持ち出し、ビルの避雷針、電柱、大きな樹木など、簡単に認識できる対象物を見つけてください。対象物はあるだけ遠くにあるわかりやすい対象がオススメです。対象物までは、最低でも 500m 以上離れている必要があります。



接眼レンズの中心に対象物を合わせます

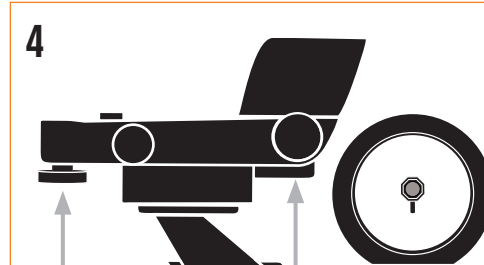
25mm 接眼レンズを取り付け望遠鏡を覗きます。望遠鏡を動かし、1 で選んだ対象物が視野の中央に来るように調整します。像がぼやけている場合は、接眼部の下のピント調整ノブをゆっくり回して、ピントが合うように調整します。

注意：望遠鏡の像が反転して見える場合がありますが、これは天体望遠鏡では正常な状態です。



ファインダーを覗く

25mm 接眼レンズの中央に対象物が来たら、StarPointer ファインダーの側面にある電源 / 明るさ調整ノブを回して電源を入れ、ファインダーを覗いて赤い光点を見つけてください。



ファインダーの調整

望遠鏡を動かさずに、StarPointer ファインダーの側面と下面にある 2 つの調整ノブを使って StarPointer ファインダーを上下・左右に動かして調整します。StarPointer ファインダーを覗いて 25mm 接眼レンズでピントを合わせた対象物と赤い光点が重なるように調整してください。



ファインダーの調整が完了しました

ぶついたり・落としたり・着脱したりしない限り、再調整は必要ありません。

注意：StarPointer ファインダーを使用していない時は電源を OFF にしてください。

スマートフォンの 取り付け

取り付け可能なスマートフォンサイズは、最大で縦 180mm× 横 80mm となります。取り付けの際にご注意ください。

注意：手帳型や大きなスマートフォンケースをつけている場合は取り外してください。



StarSense スマートフォンドックの前面にあるミラーを覆っている大きなキャップを取り外します。



StarSense スマートフォンドック上部にあるバネ式のスライダーを引き出して、スマートフォンをホルダーにセットします。スマートフォンがホルダー底部に密着しているか確認してください。スライダーをゆっくりと離して、スマートフォンをしっかりと固定します。

観測してみよう



望遠鏡の組み立てが完了し、星空を観測する準備ができました。望遠鏡を外に出して、レンズキャップを外し、25mm の接眼レンズを取り付けて、スマートフォンをホルダーにセットします。StarSense Explorer アプリを起動して、アプリのチュートリアルで、最初の天体ターゲットを見つける手順をご案内します。

ファインダーの 電池交換について



- StarPointerファインダーのLED光点がなくなったら電池の交換が必要となります。
- StarPointerファインダー上部のプラスネジを+ドライバーで外し、フタを引っ張ることでフタが開きます。
- 金属製の電池押さえの間にCR2032電池を挟み込むようにして電池を取り換えます。
金属製の電池押さえを電池で押さえないように気を付けて下さい。
- +ネジでフタを閉めれば完了です(+ネジを締めて電源を入れてください)。
- CR2032電池はコンビニエンスストアや家電量販店などでお買求めください。



警告：太陽について

天体望遠鏡で太陽の観測は絶対にしないでください。失明の危険があります。

StarSense Explorerアプリの使い方:スマートフォンと望遠鏡の同期

このチュートリアルでは、StarSense Explorer 望遠鏡と、StarSense Explorer アプリをインストールしたスマートフォンを同期する方法と、アプリを使った夜空のナビゲーション方法を説明します。これらの手順については、慣れるまでは日没前に練習することをお勧めします。

1



接眼部に 25mm の低倍率の接眼レンズを挿入します。

2



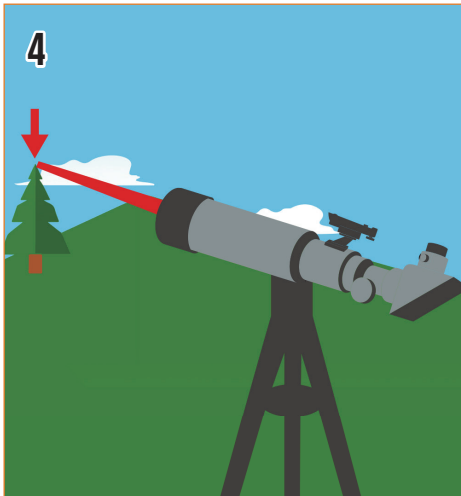
StarSense スマートフォンドックにスマートフォンを置き、StarSense アプリを立ち上げてください。

3



StarSense Explorer アプリの画面で、スマートフォンのカメラ画像が表示されたら、StarSense Explorer スマートフォンドック下部のノブを回してカメラ画像が画面全体に見えるように調整します。画面の上下左右に黒い影(ケラレ)が表示される場合は黒い影が上下、左右同じに見えるように調整してください。

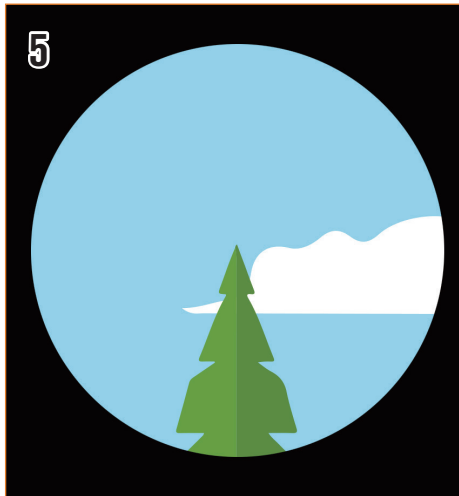
4



次に、スマートフォンの画像と望遠鏡の視野に見える対象物を合わせます。望遠鏡を最低でも 500m 以上離れたできるだけ遠くの対象物に向けます。

おすすめ：
ビルの避雷針、電柱、街灯、大きな木のてっぺん

5



望遠鏡の接眼レンズを覗いて、視野の中心に対象物を導入します。

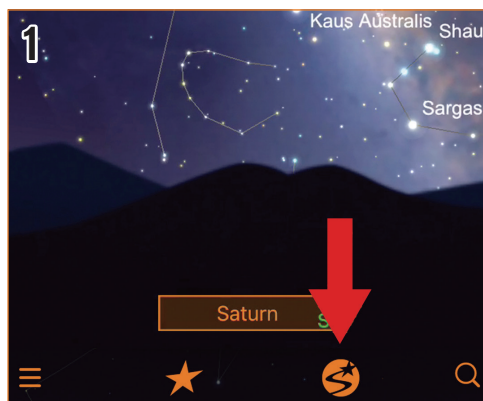
6



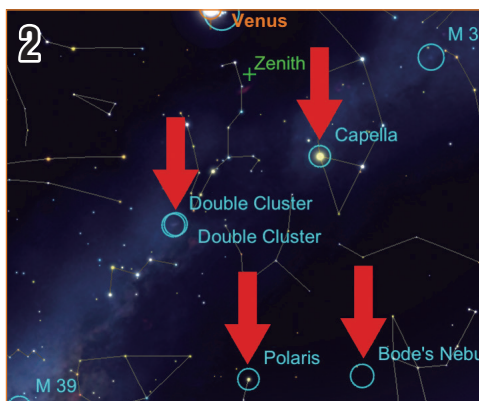
親指と人差し指でスマートフォンの画面をピンチアウトして対象物を拡大します。対象物が十字線の中央にくるまで、カメラ画像を指でスライドさせて調整します。スマートフォンを取り外したり動かしたりしない限り、同期が狂うことはありません。

星空を認証する準備ができました。
空が暗くなり肉眼で星が見えたら望遠鏡を外に出しましょう。

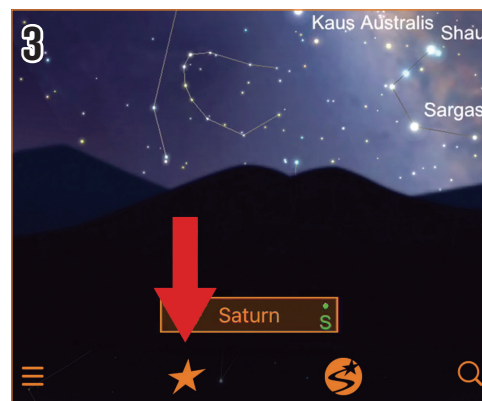
StarSense Explorerアプリの使い方:観測および画面表示



アプリを起動し、StarSenseアイコン(点滅)をタップすると「スマートフォンと望遠鏡の同期はできましたか?」と表示されます。望遠鏡との同期が完了していれば「同期作業は完了しています」を選択します。同期を行っていない場合やスマートフォンを一度でも外した場合は、「同期作業は完了していません」を選択し、同期作業を行います。同期が完了したら、肉眼で星が確認できる方向に望遠鏡を向け、アプリが星空と同期するまで、お待ちください。アプリの中心部の赤いターゲットが黄色に変われば同期が完了です。月が明るい日は、月明かりの入らない方向に望遠鏡を向けるか、月のない夜にお使いください。



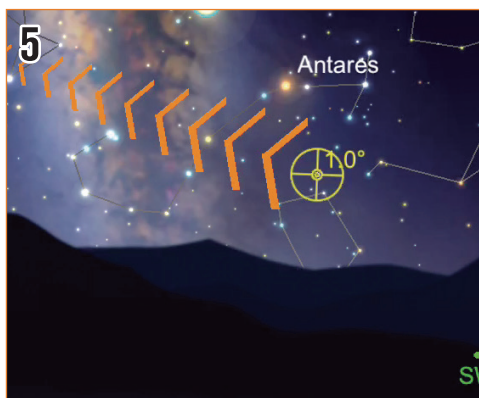
アプリの星図画面で観測したい星をタップして選択します。青い丸の天体は観測にお勧めの天体です。



お勧めの天体を観測したい場合は、星のアイコンをタップすると、今夜のベスト天体のリストが表示されます。リスト内の見たい天体をタップします。



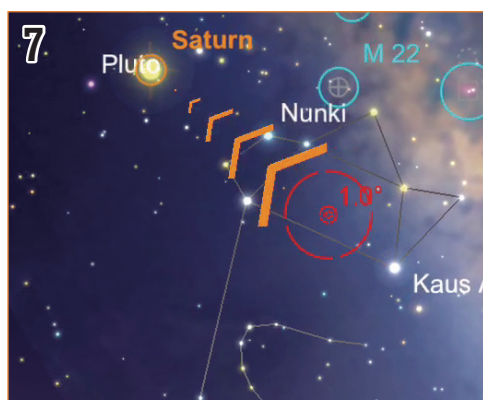
天体を選択すると、名前が星図画面の下部に表示されます。



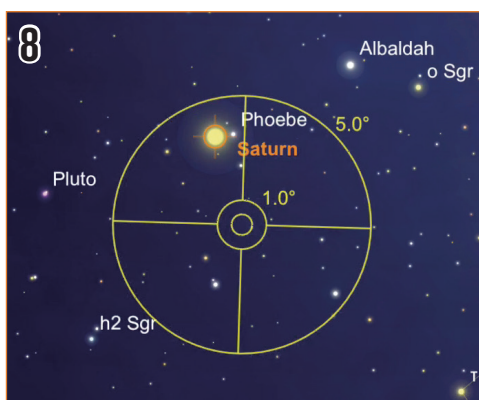
中心の黄色い円(ターゲットマーカー)は望遠鏡が向いている方向を示し、矢印は望遠鏡を動かす方向を示しています。



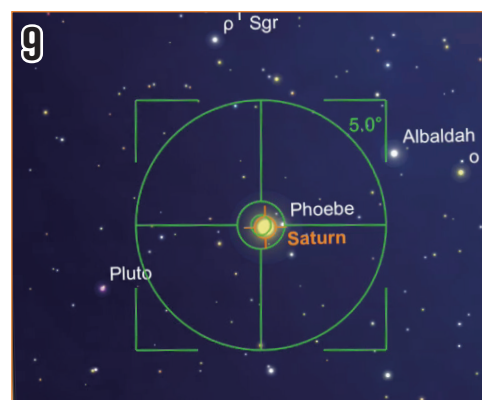
手動や望遠鏡の微動ハンドルを使って、矢印に従って望遠鏡を目標天体の方向に動かします。



目標の星に近づいたら、望遠鏡が再び星の位置を確認できるまで数秒間待ちます。ターゲットマーカーが拡大されます。



ターゲットマーカーが拡大されて、目標の星がターゲットマーカーの赤い丸の中にあると、目標ターゲットは赤色から黄色に変わります。



目標の星をターゲットマーカーの中心に導入して数秒待ち、ターゲットマーカーが緑色になると、天体が正常に導入されたことを表します。望遠鏡の接眼レンズを覗くと接眼レンズの視野内に目標天体を見ることができます。

⚠ 警告 太陽をのぞいてはいけません。失明の危険があります。

天体望遠鏡、ファインダー、接眼レンズなどで太陽を絶対にのぞいてはいけません。失明の危険があります。

⚠ 注意

- StarSense Explorerを動作中は、操作する部分を除き経緯台本体に触れないようにしてください。手をはさむなどケガの原因になる場合があります。
- レンズのキャップを外したままで、直射日光の下に製品を放置しないでください。望遠鏡やファインダーなどのレンズにより、火災発生の原因となる場合があります。
- 移動中や歩行中に製品を使用しないでください。衝突や転倒など、ケガの原因となる場合があります。
- キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

お手入れ・保管について

- 炎天下の自動車の中やヒーターなど高温の発熱体の前に製品を放置しないでください。
- 本体を清掃する際に、シンナーなど強い有機溶剤を使用しないでください。
- 製品に、雨、水滴、泥、砂などがつかないようにしてください。
- レンズにほこりやゴミがついた場合は、市販のブロアーなどで吹き飛ばしてください。
- レンズ表面は手で直接触れないようにしてください。指紋などでレンズが汚れた場合はブロアーでほこりやゴミを吹き飛ばしてから、市販のカメラ用レンズクリーナーとレンズクリーニングペーパーを使い、軽く拭きとってください。レンズ表面は大変デリケートですので、清掃の際はキズをつけないよう十分ご注意ください。
- 保管する際は直射日光を避け、風通しの良い乾燥した場所に保管してください。

保証内容について

このたびはCelestron製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。

ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

■ 初期不良について

ご購入日より3ヶ月以内に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。

※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。

保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については

ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。(電子部品に関しては1年間)

■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

A) 通常の使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷

B) お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障

C) 地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷

D) 購入証明書(レシートや納品書等)が提示できない場合

■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書(レシート・納品書等)を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。

修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。

修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害(営業損失・データ損失等)については、

直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。

弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。

内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター

弊社ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。

<https://archisite.co.jp/contacts/celestron/>



日本正規販売代理店

株式会社 **アーキサイト**

〒110-0006

東京都台東区秋葉原5-9 明治安田生命秋葉原ビル

<https://archisite.co.jp/>